

相模原マンドリン倶楽部

第 33 回定期演奏会



第 32 回定期演奏会

2017 年 10 月 21 日 (土) 14:00 開演

相模女子大学グリーンホール 大ホール

後援：相模原市・相模原市教育委員会

♪ ご挨拶 ♪

本日はご多忙の中、相模原マンドリン倶楽部第33回定期演奏会にお越しいただき誠にありがとうございます。

相模原マンドリン倶楽部は1977年（昭和52年）の創部以来、今年で40年となり、社会人の団体として県下では最大規模の合奏集団へと成長いたしました。今回は、第1部では、イギリスにまつわる曲を民謡から映画音楽、ロックまで6曲演奏します。また、第2部では、イタリア人作曲家のクラシック曲を4曲集めました。

秋の昼下がりのひとときをマンドリン音楽でごゆっくりお楽しみください。

♪ 演奏曲目 ♪

指揮：新井 義輝（客演）

第I部

編曲：新井 義輝

1. ペルシャの市場にて 作曲：A. W. ケテルビー

2. スカボローフェア イングランド民謡

3. 「スコットランド組曲」より
スコットランドの釣鐘草 作曲：L. アンダーソン

4. グリーンスリーヴスによる幻想曲 作曲：R. ヴォーン=ワイリアムズ

5. チャールズ・チャップリン・セレクション 作曲：C. チャップリン
Limelight theme – Morning Promenade – Mandolin Serenade
– Green Lantern Rag – Falling Star – Napoli March – Ze Boulevardier

6. ポートレイト・オブ・ビートルズ 作曲：J. レノン、P. マッカートニー
A Hard Day's Night – And I Love Her – All My Loving
– Norwegian Wood – Michelle – Yesterday
原編曲：H. マンシーニ

-----休憩 15分-----

第II部

1. マンドリニストの群れ 作曲：C. A. ブラッコ
編曲：久保田 孝

2. 祈り 作曲：U. ボッタッキアーリ

3. 歌劇「グリエルモ・ラトクリフ」より
第3幕間奏曲「夢」 作曲：P. マスカーニ
編曲：石村 隆行

4. リュートのための古代舞曲とアリア 第3組曲 作曲：O. レスピーギ
I Italiana II Arie di Corte III Siciliana IV Passacaglia

♪曲目紹介♪

●ペルシャの市場にて (In a Persian Market)

作曲：アルバート・ウィリアム・ケテルビー (Albert William Ketèlbey; 1875~1959)

ケテルビーは、イングランドの作曲家、指揮者、ピアニスト。本曲は、ペルシャの市場を舞台に、駱駝の隊商、物乞い、王女様、大道芸人、カリフといった登場人物が描かれている。

●スカボローフェア (Scarborough Fair) イングランド民謡

本曲には幾通りかの歌詞があるようだが、その一つには、縫い目のないシャツを作ったり、それを乾いた井戸で洗ったりすれば恋人になってあげるという、まるでイギリス版かぐや姫のようなものがある。サイモンとガーファンクルに歌われて有名になった。

●「スコットランド組曲」よりスコットランドの釣鐘草 (The Bluebells of Scotland from the "Scottish Suite") 作曲：ルロイ・アンダーソン (Leroy Anderson; 1908~1975)

本曲はルロイ・アンダーソンのスコットランド組曲の第3曲ではあるが、「スコットランドの釣鐘草」はスコットランド民謡であり、徴兵された恋人を想う歌である。釣鐘草はスコットランドの国花。

●グリーンスリーヴスによる幻想曲 (Fantasia on Greensleeves)

作曲：レイフ・ヴォーン・ウィリアムズ (Ralph Vaughan Williams; 1872~1958)

シェイクスピアの喜劇「ウィンザーの陽気な女房たち」においてグリーンスリーヴスの旋律に言及する場面があるほどに、昔から有名なイングランド民謡。そしてこの喜劇を基にしたヴォーン・ウィリアムズの歌劇「恋するサー・ジョン」の間奏曲を独立させたのが本曲である。

●チャールズ・チャップリン・セレクション (Charles Chaplin Selection)

作曲：チャールズ・チャップリン (Sir Charles Spencer "Charlie" Chaplin; 1889~1977)

チャップリンは、イギリス出身の映画監督であり映画俳優であり脚本家であり、映画音楽まで自身で作曲しており、その多芸多才さは特筆に値する。本曲は、氏の映画音楽の中から、「ライムライトのテーマ」(ライムライト)、「モーニングプロムナード」(キッド)、「マンドリンセレナーデ」(ニューヨークの王様)、「グリーン・ランタン・ラグ」(犬の生活)、「流れ星」「ナポリ行進曲」「ブルヴァーディエ」(チャップリンの独裁者)をメドレーしたものである。

●ポートレイト・オブ・ビートルズ (Portrait of the Beatles) 作曲：ジョン・レノン (John Winston Ono Lennon; 1940~1980)

ポール・マッカートニー (Sir James Paul McCartney; 1942~)

1960年にシルヴァー・ビートルズから改名したビートルズは世界的に有名なイギリス出身の4人組のロックバンド。本曲は、初期の時代(1962~1966年)の7曲をマンシーニがメドレーに編曲したものをマンドリンオーケストラ向けに再編曲したものである。

●マンドリニストの群れ (I Mandolini a congresso!)

作曲：カルロ・アルベルト・ブラッコ (Carlo Alberto Bracco; 1860~1905)

ブラッコはイタリアのマンドリニスト、バイオリニスト、指揮者。本曲は自身が指揮をするマンドリン合奏団「ジェノヴァ音楽クラブ」のために作曲したもので、氏の代表作。急一緩一急の3部構成が特徴。

●祈り (Preghiera) 作曲：ウゴ・ボッタッキアーリ (Ugo Bottacchiari; 1879~1944)

ボッタッキアーリはイタリアの作曲家で、次曲の作曲者マスカーニに師事。氏の特徴である巧みな和声の波により、靈的な力をもって、人の精神を、内面を、覆い尽くす。

●歌劇「グリエルモ・ラトクリフ」より第3幕間奏曲「夢」 (Guglielmo Ratcliff)

作曲：ピエトロ・マスカーニ (Pietro Mascagni; 1863~1965)

マスカーニはイタリアの作曲家。歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」が代表作。本作は、ドイツの詩人ハイネの作品を歌劇としたもので、スコットランドを舞台にした親子2代の愛憎と復讐劇。「夢」はグリエルモ・ラトクリフが決闘に敗れた場面のものである。

●リュートのための古代舞曲とアリア第3組曲 (Antiche danze ed arie per liuto III suite)

作曲：オットリーノ・レスピーギ (Ottorino Respighi; 1879~1936)

16~17世紀に作曲された様々なリュートの曲を19世紀イタリアの音楽学者キレゾッティが曲集にしたもの参考に、ローマのサンタ・チェチリア国立音楽アカデミー教授だったレスピーギが弦楽5部の編成で作ったのが本曲。リュートとは、中世からバロック時代にかけてヨーロッパで広く用いられた撥弦楽器で、洋梨形の共鳴胴とフレットをもつ棹からなるものの総称。アラビアのウードが起源といわれる。

(参考資料として、オペラ名曲百科、世界の民謡・童謡、Wikipedia、マンドリン資料室等より引用させていただきました。)

♪ 客演指揮者紹介 ♪

新井義輝氏は、明治大学商学部及び東京音楽大学指揮科卒業。音大在学中から各地の市民オペラやオーケストラをはじめとする幅広い分野での指揮、指導にあたる一方で、新国立劇場、日本オペラ協会などの団体でオペラ指揮者としての経験を積む。ミュージカルの分野でも劇団四季などの上演に携わる。2003年からは国内外で活躍するプロ音楽家で結成したプロ音楽集団「チェンバーミュージックハウス」を主宰。その他オペラ演出や主にマンドリン音楽の作曲・編曲も手掛けるなど、積極的に活動の幅を拡げている。指揮を三石精一、久保田孝の各氏に師事。

♪ メンバーの紹介 ♪

◎トップ ○サブトップ ☆賛助出演

1st Mandolin	◎窪田成子 中重亜由美 吉野昌重	○山崎了三 仁尾眞里	藍澤桃子 舟田徳穂	石本友子 木田絹子	桑田久美子 宮部美智子	佐藤陽平 吉岡直美
2nd Mandolin	◎池田百合子 大沼和江 土橋規子	○川崎絃子 大矢利夫 福谷隆治	饗庭裕子 小貫カツ子 松本美千代	阿川陽子 京増万由美	綾部文子 田嶋稔一	梅澤典子 戸田節子
Mandola	◎寺田美千代 笛木和美	○小竹由美 三木善二	浅野昌和 峯田福代	岡林誠士 三村乃之	小竹義範 宮下和子	末永浩二
Mandolin-cello	◎藤田尚美 金澤葉子	○市川久美子 鈴木みみ子	飯田正男 宮本皓永	井上昌子	岩井尋絵	小澤健二郎
Guitar	◎小林徹 玉井康治 和田真紀子	○吉田真紀子 中西茂樹	赤羽浩 新田美佐子	池上由子 原田治	加登文子 宮本紀子	田中厚子 柳生秀人
Contrabass	◎加藤規康	○錦戸雅子	鈴木保彦	☆佐藤文俊		

司会 ☆高橋理恵 (FM 江戸川)
ステージ・マネジャー 田嶋稔一 ☆古田栄治

部長 小澤健二郎
マネジャー 玉井康治 舟田徳穂 岡林誠士 戸田節子
技術委員長 井上昌子
技術副委員長 中西茂樹

♪ 練習風景 ♪

約 60 名の部員がおり、年齢層も広く、多様な職業に就いている忙しい人の集まりです。月 3 回の練習は、平均 80% 以上の高い参加率で、マンドリン音楽を楽しんでいます。夫婦参加の部員もあります。皆さんも仲間に入り演奏してみませんか。お待ちしています。写真は定期演奏会の練習風景です。



♪ 第 34 回 (2018 年) 定期演奏会の予定 ♪

日時 2018 年 10 月 27 日 (土) 14 時開演
場所 相模女子大学グリーンホール 大ホール
詳細はウェブサイト (<http://sagamiharamc.sakura.ne.jp/>) に掲載致します。
相模原マンドリン倶楽部
問い合わせ先 小澤健二郎